



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月4日

上場会社名 中央自動車工業株式会社
 コード番号 8117 URL <https://www.central-auto.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂田 信一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長 (氏名) 住吉 哲也

TEL 06-6443-5192

四半期報告書提出予定日 2020年8月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,116	5.5	717	43.1	894	34.8	638	33.6
2020年3月期第1四半期	5,413	22.1	1,260	53.3	1,371	40.6	962	37.3

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 789百万円 (5.3%) 2020年3月期第1四半期 833百万円 (50.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	34.92	
2020年3月期第1四半期	53.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	35,127	30,313	86.2	1,655.00
2020年3月期	34,505	28,120	81.4	1,535.15

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 30,283百万円 2020年3月期 28,090百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		28.00		28.00	56.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		28.00		28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想につきましては、本日(2020年8月4日)公表の「2021年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,300	5.9	1,700	38.3	2,100	30.2	1,300	54.9	71.05
通期	24,800	4.4	4,200	16.4	4,800	10.4	3,100	20.0	169.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日(2020年8月4日)公表の「2021年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	20,020,000 株	2020年3月期	20,020,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,721,954 株	2020年3月期	1,721,954 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	18,298,046 株	2020年3月期1Q	18,043,328 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により経済活動が停滞し、個人消費、設備投資、輸出を中心に多大な影響がみられ、極めて厳しい状況となりました。感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルの段階的な引上げが期待されるものの、景気の先行きは当面厳しく不透明な状況が続くものと見込まれております。

国内新車総販売台数（軽を含む）の4～6月の実績は、新型コロナウイルスによる需要の減退から、登録車は前年同期比約30.4%減の53万台、軽自動車が同約34.1%減の30万台となり、全体では同約31.8%減の84万台となりました。

このような環境下、当社グループは、地域に密着したフォロー体制を継続しながらも、取引先および社員の安全を第一に、営業手法の見直しを図り、付加価値の高いオリジナル商材の拡販や取引先との関係強化を図りました。また、中之島R&Dセンターを活用した新規商品の開発に継続注力するなど、開発型企業としての体制強化に努め、新型コロナウイルス感染拡大の影響を最小に止めるべく対応を進めてまいりました。

これにより、当社グループの売上高は51億16百万円（前年同期比95%）、営業利益は7億17百万円（同57%）、経常利益は8億94百万円（同65%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億38百万円（同66%）となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(自動車部品・用品等販売事業)

当社グループの報告セグメントは、前第1四半期連結累計期間において「自動車関連事業」の単一セグメントであり、当第1四半期連結累計期間において、「自動車部品・用品等販売事業」は、従来の「自動車関連事業」の業績のみによって構成されるため、以下では前第1四半期連結累計期間との比較を行っております。

当セグメントにおきましては、新型コロナウイルスにより営業活動が制限されるなか、国内部門では、オンラインを活用した営業活動の推進やアフターサービス対応を実施し、海外部門においても、海外拠点の現地スタッフと連携の上、リモート会議等を活用することにより、現場状況の把握と取引先との関係強化に努めました。

これにより、売上高は42億85百万円（前年同期比79%）、セグメント利益につきましては9億4百万円（同72%）となりました。

(自動車処分事業)

当セグメントは、2019年12月31日をみなし取得日として子会社化した株式会社A B Tの事業によって構成されております。そのため、前第1四半期連結累計期間との比較は行っておりません。

当セグメントにおきましては、連結子会社の株式会社A B Tは、新型コロナウイルスの影響に起因する交通量の縮小に伴い、取扱台数が落ち込みましたが、今後の経済活動再開による、受注台数の回復が見込まれるなか、引き続き円滑な業務遂行に注力してまいります。

これにより、売上高は8億31百万円、セグメント損失につきましては1億87百万円となりました。なお、前連結会計年度における株式会社A B Tの子会社化に伴い、無形固定資産の減価償却費として1億59百万円、のれんの償却費として95百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態を分析しますと、

- ① 総資産合計は351億27百万円と前連結会計年度末に比べて6億21百万円増加しております。
増加の主なものは、投資有価証券が22億39百万円であります。
減少の主なものは、現金及び預金が12億47百万円、受取手形及び売掛金が5億38百万円であります。
- ② 負債合計は48億14百万円と前連結会計年度末に比べて15億71百万円減少しております。
減少の主なものは、支払手形及び買掛金が3億72百万円、未払法人税等が11億34百万円であります。
- ③ 純資産合計は303億13百万円と前連結会計年度末に比べて21億93百万円増加しております。
増加の主なものは、利益剰余金が20億42百万円であります。
なお、自己資本比率は、81.4%から86.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、業績予想の合理的な算定が困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細は、本日(2020年8月4日)公表の「2021年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,626	8,378
受取手形及び売掛金	3,230	2,692
商品及び製品	881	1,291
仕掛品	10	5
原材料及び貯蔵品	16	13
その他	318	313
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	14,078	12,690
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	886	875
土地	2,058	2,058
その他（純額）	182	251
有形固定資産合計	3,128	3,185
無形固定資産		
のれん	4,864	4,768
その他	641	460
無形固定資産合計	5,505	5,229
投資その他の資産		
投資有価証券	9,690	11,929
長期貸付金	735	775
繰延税金資産	607	567
その他	760	760
貸倒引当金	△0	△10
投資その他の資産合計	11,793	14,022
固定資産合計	20,426	22,437
資産合計	34,505	35,127
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,139	1,767
未払法人税等	1,444	310
賞与引当金	372	200
その他	1,206	1,317
流動負債合計	5,163	3,595
固定負債		
退職給付に係る負債	1,090	1,104
その他	131	113
固定負債合計	1,221	1,218
負債合計	6,385	4,814

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	4,689	4,689
利益剰余金	22,672	24,714
自己株式	△620	△620
株主資本合計	27,742	29,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372	518
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	14	13
退職給付に係る調整累計額	△39	△34
その他の包括利益累計額合計	347	498
非支配株主持分	29	29
純資産合計	28,120	30,313
負債純資産合計	34,505	35,127

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	5,413	5,116
売上原価	2,975	2,874
売上総利益	2,437	2,242
販売費及び一般管理費	1,177	1,525
営業利益	1,260	717
営業外収益		
受取配当金	29	52
受取賃貸料	13	12
持分法による投資利益	77	109
その他	6	13
営業外収益合計	127	188
営業外費用		
売上債権売却損	8	4
支払手数料	1	1
賃貸収入原価	4	4
その他	1	0
営業外費用合計	16	11
経常利益	1,371	894
税金等調整前四半期純利益	1,371	894
法人税、住民税及び事業税	363	280
法人税等調整額	44	△24
法人税等合計	408	255
四半期純利益	962	638
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	962	638

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	962	638
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△134	140
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	△1	△0
退職給付に係る調整額	6	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	5
その他の包括利益合計	△128	150
四半期包括利益	833	789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	833	789
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,413	—	5,413	—	5,413
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,413	—	5,413	—	5,413
セグメント利益又は損失(△)	1,260	—	1,260	—	1,260

(注) セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	合計
	自動車部品・用品等販売事業	自動車処分事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,285	831	5,116	—	5,116
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,285	831	5,116	—	5,116
セグメント利益又は損失(△)	904	△187	717	0	717

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去額が含まれております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの報告セグメントは、従来より「自動車関連事業」の単一セグメントでありましたが、前第3四半期連結会計期間より、株式会社A B Tが連結子会社になったことに伴い、従来の事業を「自動車部品・用品等販売事業」とし、新たに「自動車処分事業」を報告セグメントとして加えております。

なお、2019年12月31日をみなし取得日としているため、この報告セグメントの変更が、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報に与える影響はありません。